

三次元計測・活用技術研修

令和元年8月8日（木）にハイブ長岡において「三次元計測・活用技術研修」を（一社）全国測量設計業協会連合会と同北陸地区協議会（構成：新潟、富山、石川県測協）の共催で開催し、71名の方々が参加されました。

佐々木全測連技術委員長から「全国8カ所でこの研修を開催している。三次元に関する知識と技術を高め、各社へのフィールドバックの一助となれば幸いです。」との挨拶に続いて、次の内容で研修を受けました。

- 演題 i-Construction「ICTの全面的な活用」の貫徹に向けた取り組み
講師 北陸地方整備局 企画部技術管理課 課長補佐 田澤 信行 様
- 課目 三次元“計測”及び“データ”の活用方法
 - ・地上測量・3Dレーザ・UAVの比較【精度的観点から解説】
 - ・UAV及び3Dレーザスキャナ【点群データ特徴の解説】講師 （一社）日本測量機器工業会、リーグルジャパン(株)
- 演題 「公共測量の手続き」及び「三次元点群データを使用した断面図作成マニュアル（案）」について
講師 国土地理院北陸地方測量部 測量課 専門職 高橋 克弥 様
- 課目 三次元測量データの活用
 - ・同マニュアル（案）に基づいた具体例のデモ
 - ・平面図・縦横断図の作成デモ、活用事例の紹介講師 （一社）日本測量機器工業会、福井コンピュータ(株)
- 課目 ICT活用工事の実施状況、i-ConstructionFAQ
講師 （一社）日本測量機器工業会、リーグルジャパン(株)、福井コンピュータ(株)
- 課目 全測連会員構成員の i-Construction への対応
講師 全測連技術委員会

